

ヨハネによる福音書 5章31～47節

5

³¹「もし、わたしが自分自身について証し^{あか}をするなら、その証しは真実ではない。³²わたしについて証しをなさる方は別におられる。そして、その方がわたしについてなさる証しは真実であることを、わたしは知っている。³³あなたたちはヨハネのもとへ人を送ったが、彼は真理について証しをした。³⁴わたしは、人間による証しは受けない。しかし、あなたたちが救われるために、これらのことを言うておく。³⁵ヨハネは、燃えて輝くともし火であった。あなたたちは、しばらくの間 その光のもとで喜び楽しもうとした。³⁶しかし、わたしにはヨハネの証しにまさる証しがある。父がわたしに成し遂げるようにお与えになった業^{わざ}、つまり、わたしが行っている業そのものが、父がわたしをお遣わしになったことを証ししている。³⁷また、わたしをお遣わしになった父が、わたしについて証しをしてくださる。あなたたちは、まだ父のお声を聞いたこともなければ、お姿を見たこともない。³⁸また、あなたたちは、自分の内に父のお言葉をとどめていない。父がお遣わしになった者を、あなたたちは信じないからである。³⁹あなたたちは聖書の中に永遠の命があると考えて、聖書を研究している。ところが、聖書はわたしについて証しをするものだ。⁴⁰それなのに、あなたたちは、命を得るためにわたしのところへ来ようとしな

⁴¹わたしは、人からの誉れは受けない。⁴²しかし、あなたたちの内には神への愛がないことを、わたしは知っている。⁴³わたしは父の名によって来たのに、あなたたちはわたしを受け入れない。もし、ほかの人が自分の名によって来れば、あなたたちは受け入れる。⁴⁴互いに相手からの誉れは受けるのに、唯一の神からの誉れは求めようとしな

あなたたちには、どうして信じることができようか。⁴⁵わたしが父にあなたたちを訴えるなどと、考えてはならない。あなたたちを訴えるのは、あなたたちが頼りにしているモーセなのだ。⁴⁶あなたたちは、モーセを信じたのであれば、わたしをも信じたはずだ。モーセは、わたしについて書いているからである。⁴⁷しかし、モーセの書いたことを信じないのであれば、どうしてわたしが語ることを信じることができようか。」